

佐野ぬい

青の輪廻

"Le cycle du bleu"

Bon Voyage

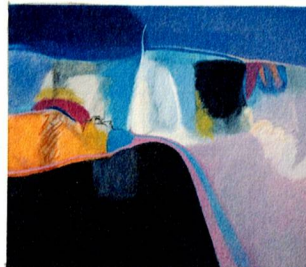
2026/5/1(金) — 5/31(日)

《青の輪廻Ⅰ》

佐野ぬい 青の輪廻

“Le cycle du bleu”

“Éveil du sommeil.
En sortant de ce musée
hors du monde,
chacun se retrouve
au cœur d'un printemps bleu.”



《青の輪廻Ⅳ》



《四面とヴァーミリオン》

2026年5月1日(金)
— 5月31日(日)

開廊時間：日～木 11:00～18:00
金・土 11:00～22:00

休廊日：月曜日

入場無料 一部の作品を販売致します

展示会のメイン作品は5月16日(土)に展示替えを行います。
前期：《青の輪廻Ⅰ》 後期：《青の輪廻Ⅳ》

SALON Day 5/16(土)
◎トークサロン
◎アフターパーティー

当日はご予約制で、展示会の一般入場はございません。
開催の詳細やご予約のご案内はInstagramでお知らせ致します。

Bon Voyage ボンボヤージュ

〒531-0074 大阪府大阪市北区本庄東 1-18-6 1F

大阪メトロ谷町線・堺筋線/阪急電鉄千里線
天神橋筋六丁目駅(11番出口)徒歩4分

web <https://bon-voyage.info/>
mail bonvoyage0127@gmail.com
Instagram @bonvoyage0127

【主催】BonVoyage 【特別協力】一般財団法人 nuit・company

作品撮影 島田勇子 仏語翻訳 内山朋子 デザイン 宮本賢司(Talk)

「青の画家」と称される佐野ぬい。青を基調とする独自の抽象表現を確立し、戦後日本の抽象画の道を切り開きました。

2023年に90歳でこの世を去るまで70年以上にわたり、全身全霊で表現に向き合い続けた佐野は、生前以下のような文章を書き残しました。

私の夢の美術館は、「青の美術館」である。青は人を奔放に魅了し、悲しませ、不安を呼び、幻影の世界に誘惑する。青は不思議な色だ。この美術館には、世界中のあらゆる青の佳品、代表作が集められた。…この美術館は、実は深夜も開いています。「青の美」を鑑賞するには、夜がよい。…この美術館のもう一つの特徴は、どの室内にも、安楽のロッキングチェアがたくさん置かれてあることです。どうぞおかけ下さい。ふつう、美術館は観客が、立って、歩いて作品を見る。しかしここでは、みんながロッキングチェアに身を横たえて鑑賞している。青は眠りの色だ。…眠りからさめる。この天外の美術館の外に出ると、すべての人は青春の中にある。(佐野ぬい著ル・ソワール回想美術の図書三好企画2014より抜粋)

佐野ぬいの夢の「青の美術館」。

それは、佐野が求め続けた青の作品群と空間が混然一体となり、全体が一つの表現として瞬間に立ち上がるような、そんな夢の場所だったのかもしれませんが。いま私が憧れる佐野ぬいの青の作品を集めることで、佐野ぬいの夢の「青の美術館」を実現したいと思います。BonVoyageはホワイトキューブの美術館やギャラリーではなく、私なりの「表現としての空間」です。佐野ぬいの作品を集めた「青の美術館」はBonVoyageにて実現できるものと信じています。

BonVoyage 山田佑亮

2026年4月吉日

各位

一般財団法人nuit・company
代表理事 佐野壮

展覧会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
このたび、下記のとおり佐野ぬい展を開催する運びとなりました。

とても不思議なご縁を得て、大阪です。中崎町の近くです。
とても素敵な空間に、0号から130号まで、デッサンから油彩まで、女子美時代に描いた具象作品から、亡くなる直前に完成させた2枚の40号まで、バラエティ豊富な選りすぐりを展示いたします。販売もいたします。

本展のチラシを同封いたしましたので、お目通し頂ければ幸いです。
略儀ながら取り急ぎお知らせまで。

敬具

記

会 期：2026.5.1（金）－5.31（日）

開廊時間：11:00～18:00（日～木）

11:00～22:00（金・土）

休 廊 日：月曜日

会 場：BonVoyage

住 所：531-0074 大阪市北区本庄東1-18-6 1F

観 覧 料：無料

主 催：BonVoyage

協 賛：株式会社ラグノオささき

特別協力：一般財団法人nuit・company